

平成27年7月8日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「コスモ・中国株厳選ファンド(愛称:百花繚乱)」  
「中国株厳選ファンド3ヵ月決算型(愛称:百花繚乱3ヵ月決算型)」  
の基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「コスモ・中国株厳選ファンド(愛称:百花繚乱)」 「中国株厳選ファンド3ヵ月決算型(愛称:百花繚乱3ヵ月決算型)」への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ ファンドへの影響

| ファンド名           | 平成27年<br>7月7日<br>基準価額(円) | 平成27年<br>7月8日<br>基準価額(円) | 騰落幅<br>(円) | 騰落率<br>(%) |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|------------|------------|
| コスモ・中国株厳選ファンド   | 13,371                   | 12,546                   | ▲825       | ▲6.17      |
| 中国株厳選ファンド3ヵ月決算型 | 8,824                    | 8,282                    | ▲542       | ▲6.14      |

(小数点第3位四捨五入)

◆ 市況情報

|          | 平成27年7月6日 | 平成27年7月7日 | 騰落率<br>(%) |
|----------|-----------|-----------|------------|
| ハンセン総合指数 | 3,421.04  | 3,347.00  | ▲2.16      |

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、7月6日と7月7日を比較しています。

(小数点第3位四捨五入)

|      | 平成27年7月7日 | 平成27年7月8日 | 騰落率<br>(%) |
|------|-----------|-----------|------------|
| 香港ドル | 15.83     | 15.78     | ▲0.32      |

為替レートは、対顧客公示相場の仲値

(小数点第3位四捨五入)

出所:ブルームバーグ

- 文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

## ◆ 足許の市場動向

欧州連合(EU)等が求める財政緊縮策の是非を問う国民投票がギリシャで5日に投開票され、緊縮策の受け入れ反対票が過半数となりました。このことを受けて同国がユーロを離脱するとの警戒感が強まったことに加え、中国当局が相次いで株価対策を打ち出したにもかかわらず、中国本土市場が反落したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、6日に引き続き7日も香港株式市場は軟調な展開となりました。その中でも特に、金融株や小型株などで下落が目立ちました。

こうした相場展開の中、弊社が設定・運用しております中国株式を主要投資対象とする「コスモ・中国株厳選ファンド」及び「中国株厳選ファンド3ヵ月決算型」の基準価額は前述の通りの下落となりました。

## ◆ 今後の見通し

香港株式市場は、ギリシャの債務不履行に対する懸念に加え、直近の中国本土株式市場の大幅下落傾向により、調整局面を迎えています。しかしながら、今後中国では追加金融緩和の実施や財政刺激策の発動が予想されること、国有企業改革や金融改革へ期待があること等から、市場のリスク回避姿勢が和らぐ局面で株式市場が落ち着きを取り戻し、上昇に向かうとみています。

以上

当資料はT&Dアセットマネジメント株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

## 投資信託のお申込みに際してのご留意事項

### 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

### 投資信託に係る費用について

#### ◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.32%(税込)

信託財産留保額・・・上限 3.0%

#### ◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 1.998%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

\*上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

\*詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。